

一 如是如是の事

仰せに云はく、釈に云はく「法相の是に如し、根性の是に如するなり」と。法相の是に如すとは、諸法実相を重ねて如是と説かれたり。根性の是に如すとは九法界を説かれたり。然れば機法共に釈迦如来の所説の如く眞実なりと証明し玉へり。始めの如是は教一開会なり。次の如是は人一開会なり。権教の意は諸法を妄法ときらいし隔別不融の教なり。根性に於ては性欲不同なれば種々に説法し玉へり。仍って一人も成仏せず。今の經の心は諸法実相の御經なれば、十界平等に授くる所の妙法なり。根性は不同なれども同じく如是性の一性なり。所詮今末法に入りての如法相是は塔中相承の本尊なり。如根性是と云ふは十界宛然の尊像なり。法相は南無妙法蓮華經なり。根性は日本国は一切衆生、広くは一閻浮提の衆生なり云云。